

EU Indicators

発表日：2019年12月16日(月)

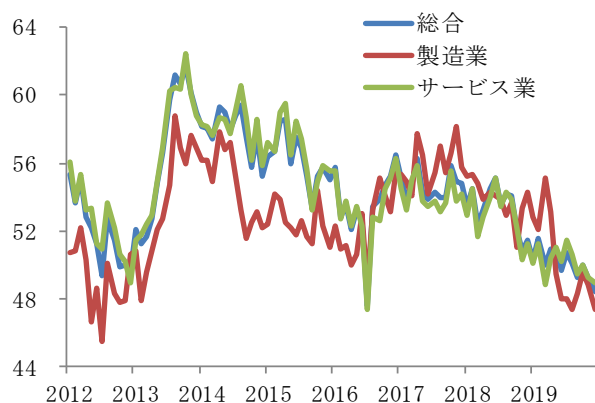
欧州経済指標コメント：12月英国PMI速報

～ブレグジットと米中貿易協議の進展が反映されるのはこれから～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理 (TEL:03-5221-4527)

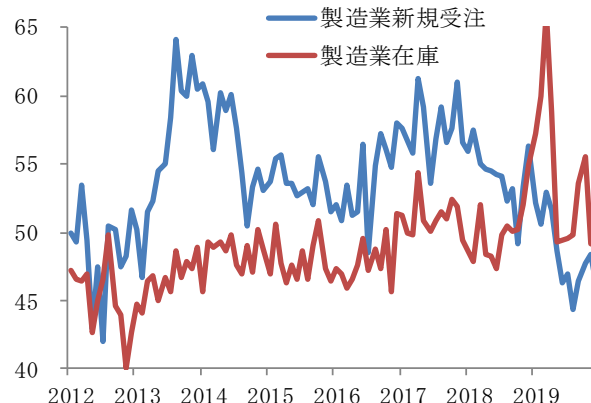
- 12月の英国の総合PMIの速報値は48.5と、前月確報の49.3から一段と落ち込み、国民投票直後の2016年7月(47.6)以来の水準に低下した。内訳は、製造業PMIが47.4と2012年央以来の水準に落ち込み、国民投票直後よりもさらに悪化した一方、サービス業PMIが49.0と前月から悪化モメンタムがやや加速した。建設業PMIは来年1月2日に発表される確報値で公表される。
- 製造業PMIの構成5項目のなかでは、生産(前月：49.1→今月：45.8)、新規受注(48.4→46.1)の2項目の落ち込みがとりわけ目立つ。先週後半に相次いで判明した保守党が大勝に終わった英総選挙の結果や、第一段階の合意に達した米中貿易協議の進展は、速報計数に反映されていない模様。確報値で上方修正される可能性が高い。
- 来月以降は、離脱実現で手控えられた設備投資や事業活動の再開、米中貿易戦争に起因する世界貿易の不透明感の後退から、製造業活動を中心に底入れが期待できる。ただ、来年末までの移行期間中にEUと貿易協定をまとめられるかどうか不安視されるほか、合意に達したとされる米中貿易協議も細部で両国間の見解の相違が目立つなど、先行き不透明感が完全には払拭されない。来年の景気を占ううえでも、来月以降の反発の程度に注目が集まる。

■英国：PMI総合



出所：IHS Markit

■英国：製造業PMIの受注・在庫



出所：IHS Markit

■英国のPMI指数(季節調整済み)

		2019				2019											
		1Q	2Q	3Q	4Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
英国	総合PMI	50.6	50.5	50.1	49.2	50.0	50.9	50.9	49.7	50.7	50.2	49.3	50.0	49.3	48.5		
	製造業PMI指数	53.3	50.2	47.9	48.6	55.1	53.1	49.4	48.0	48.0	47.4	48.3	49.6	48.9	47.4		
	サービス業PMI指数	50.1	50.5	50.5	49.4	48.9	50.4	51.0	50.2	51.4	50.6	49.5	50.0	49.3	49.0		
	建設業PMI	50.0	47.4	44.5	—	49.7	50.5	48.6	43.1	45.3	45.0	43.3	44.2	45.3	—		

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

